

## 資料編 目次

資料1 総合計画前半の取り組みに関する統計	21
(1) 自転車等駐輪場整備状況	21
(2) 放置自転車撤去台数	21
(3) 鉄道事業者の協力により開設した駐輪場等	21
(4) 自転車防犯登録件数	21
(5) こども交通安全教室開催実績	21
(6) スタントマンによる事故再現型交通安全教室（スクアド・ストリート）	21
(7) 鉄道駅周辺地区における新たな自転車等駐輪場の整備	22
(8) 自転車等駐輪場の整備目標量達成に向けた進捗状況	22
(9) 自転車等駐輪場の優先利用・利用料金設定・一時利用駐輪場	22
(10) 自転車等駐輪放置禁止区域の拡大状況	23
(11) 定期利用・1日利用・時間利用の利用方法割合	24
(12) 一時利用自転車駐輪場の整備状況	24
(13) 新宿区自転車保管場所の状況	24
(14) 建築行為に伴う附置義務駐輪場の整備実績	24
(15) 自転車が関係する交通事故発生状況（新宿区内）	24
資料2 平成24年度第1回 区政モニターアンケート（抜粋）	25
(1) 調査概要	
① 調査の目的	26
② 調査の概要	26
③ 集計・分析結果を読む際の注意点	26
④ 回答者の属性	27
(2) 調査結果	
① 自転車の利用頻度	30
② 自転車の主な利用目的	31
③ 自転車の保管場所	32
④ 区立駐輪場の利便性による料金差について	33
⑤ 区立駐輪場の定期利用と時間利用の配分見直しについて	34
⑥ 放置自転車の返還手数料について	35
⑦ 放置自転車が多いと思う場所	36
⑧ 自転車のルール・マナーの向上のために効果的だと思うこと	37
⑨ 自転車の利用環境に関する区が取り組むべき施策	38

資料3 「自転車等の駐輪対策」に関する特別区状況調査	39
(1) 調査概要	39
(2) 調査結果	
① 駐輪場収容総台数（区設置駐輪場）	41
② 駐輪場収容総台数（民間設置駐輪場）	42
③ 利用料金の格差の状況	43
④ 自転車保管場所の状況	44
⑤ 自転車等放置禁止区域の状況	46
⑥ 自転車等放置禁止区域以外での自転車の撤去状況	48
⑦ 保管期間経過後の自転車等の取り扱い	50
⑧ 保管期間経過後の自転車等の売却	51
⑨ 自転車駐輪場の附置義務	52
資料4 総合計画関連根拠法令等	53
(1) 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に 関する法律(抜粋)	53
(2) 新宿区自転車等の適正利用の推進及び自転車等駐輪場の整備に 関する条例(抜粋)	54
資料5 新宿区自転車等駐輪対策協議会委員名簿	57
資料6 新宿区自転車等駐輪対策協議会における検討経過	58

## 資料1 総合計画前半の取り組みに関する統計

### (1) 自転車等駐輪場整備状況

区内 44 か所

収納台数 7,679 台 (平成 23 年)

### (2) 放置自転車撤去台数

各年 10 月現在	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
撤去台数	26,517 台	25,867 台	25,851 台	25,069 台

### (3) 鉄道事業者の協力により開設した駐輪場等

施設名	事業者名	開設年月	面積 (㎡)
高田馬場駅第二自転車駐輪場	東日本旅客鉄道	平成 5 年 10 月	(171.49)1.39
大久保駅前自転車整理区画 A	東日本旅客鉄道	平成 8 年 12 月	91.14
高田馬場駅自転車整理区画 A	西武鉄道	平成 12 年 4 月	(52.15)16.20
牛込柳町駅自転車駐輪場	東京都交通局	平成 13 年 1 月	275.07
高田馬場駅第三自転車駐輪場	西武鉄道	平成 13 年 4 月	146.10
新宿西口駅自転車整理区画	東日本旅客鉄道	平成 19 年 4 月	43.00
牛込神楽坂駅整理区画	東京都交通局	平成 20 年 6 月	15.00
国立競技場駅自転車等駐輪場	東京都交通局	平成 22 年 7 月	(15.25)4.30
四ツ谷駅路上自転車等駐輪場	東日本旅客鉄道	平成 22 年 4 月	42.00

\*注 ( ) は駐輪場全体面積

### (4) 自転車防犯登録件数 (平成 22 年 12 月末現在) 合計 569,083 件

警察署管内	牛込	新宿	戸塚	四谷
件数	16,234 件	254,967 件	202,870 件	95,012 件

### (5) こども交通安全教室開催実績

年 度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
実施回数	18 回	13 回	14 回

### (6) スタントマンによる事故再現型交通安全教室 (スケアード・ストレイト)

平成 23 年度から実施 (中学校 3 校、および 1 地域)

(7) 鉄道駅周辺地区における新たな自転車駐輪場等の整備

・区内31駅のうち、整備完了28駅

整備年度	整備箇所
平成20年度	早大通り路上自転車等駐輪場 東新宿駅路上自転車等駐輪場 牛込神楽坂駅自転車等整理区画
平成21年度	国立競技場駅自転車等駐輪場 都電早稲田駅路上自転車駐輪場
平成22年度	落合駅路上自転車等駐輪場 四谷三丁目駅路上自転車等駐輪場

(8) 自転車駐輪場等の整備目標量達成に向けた進捗状況

【当初目標量】

N=3,360台 (=1,360台<新宿駅周辺>+2,000台<それ以外の駅>

整備台数合計 963台 (平成20~23年度)

整備年度	整備台数	内訳
平成20年度	105台	牛込神楽坂駅整理区画 20台 東新宿駅整理区画 65台 早大通り駐輪場 20台
平成21年度	54台	都電早稲田駅路上駐輪場 18台 国立競技場駅駐輪場 7台 四ツ谷駅駐輪場・ 四ツ谷駅路上駐輪場 29台
平成22年度	804台	東新宿駅駐輪場 (再整備) 232台 落合駅路上駐輪場 99台 四谷三丁目駅路上駐輪場 286台 時間利用 (大久保外2所) 30台 下落合駅自転車駐輪場 98台 新宿駅路上駐輪場 (再整備) 59台

(9) 自転車等駐輪場の優先利用・利用料金設定・一時利用駐輪場

【優先利用(定期)利用者のみ】規則第15条

第1順位：身体障害者等の区民 (身障手帳、愛の手帳、精神手帳)

第2順位：区民以外の身体障害者等

第3順位：区民

第4順位：新宿区への在勤・在学者 (区民を除く)

第5順位：その他

① 自転車等駐輪場利用料金

区 分		一 般	学 生	
定期 利用	自転車	1 か月	1,800 円	1,400 円
		3 か月	5,000 円	4,000 円
		6 か月	10,000 円	8,000 円
		12 か月	20,000 円	16,000 円
	原動機付 自転車	1 か月	3,000 円	2,400 円
		3 か月	8,400 円	6,600 円
		6 か月	16,800 円	13,200 円
		12 か月	33,600 円	26,400 円

1 日利用 (*注)	自転車	100 円
	原動機付自転車	200 円

(\*注) 13 駅 1 地域 28 箇所整備  
(自転車 347 台、原付 17 台)

② 路上自転車等駐輪場利用料金

区 分		一 般	学 生	
定期 利用	自転車	1 か月	600 円	500 円
		3 か月	1,700 円	1,400 円
		6 か月	3,400 円	2,800 円
		12 か月	6,800 円	5,600 円

③ 時間利用料金 (駐輪場、路上駐輪場共通)

時間利用 (コイン投入式)	自転車 (最初の 2 時間無料) その後 24 時間	100 円
	原動機付自転車及び自動二輪車 (最初の 2 時間無料) その後 1 時間	100 円

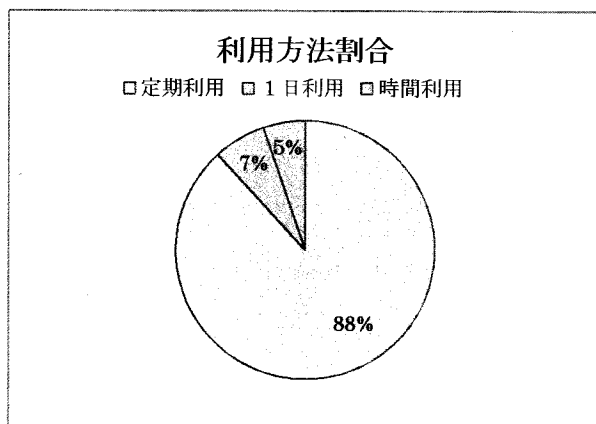
④ 自転車等整理区画手数料 (年間)

自転車	5,000 円	原動機付自転車	8,000 円
-----	---------	---------	---------

(10) 自転車等放置禁止区域の拡大状況

拡大年度	拡大場所
平成 20 年度	東新宿駅周辺、早大通り
平成 21 年度	都電早稲田駅周辺、国立競技場駅周辺
平成 22 年度	落合駅周辺、四谷三丁目駅周辺

(1 1) 定期利用・1日利用・時間利用の利用方法割合



平成 24 年 4 月現在

定期利用	1日利用	時間利用
6,734 台	500 台	405 台

(1 2) 一時利用自転車駐輪場の整備状況 (注)

利用形態	駐輪場	収容台数
1日利用	6箇所	520台
時間利用	8箇所	84台
時間利用 (路上駐輪場)	20箇所	285台

(注) 自転車のみ

(1 3) 新宿区自転車保管場所の状況

	名 称	所在地	収容台数	開設年月日
①	内藤町自転車保管場所	内藤町1番地	1,100台	昭和59年6月18日
②	百人町自転車保管場所	百人町二丁目3番地	1,100台	平成18年2月1日
③	西新宿自転車保管場所	西新宿二丁目1番先	877台	平成3年11月1日
④	四谷自転車保管場所	本塩町2番地	800台	平成19年10月1日

(1 4) 建築行為に伴う附置義務駐輪場の整備実績

建築行為 (施設を新設・増築・用途変更) に伴う自転車等駐輪場のべ176件 (収容台数13,180台) (平成24年4月現在)  
うち平成20~23年度設置件数 38件 (収容台数2,607台)

(1 5) 自転車に関係する交通事故発生状況の推移 (新宿区内)

年 度	平成 22 年	平成 23 年
事故件数	704 件	693 件
死者数	0 人	0 人
負傷者数	587 人	588 人

## 資料2 平成24年度第1回 区政モニターアンケート（抜粋）

### （1）調査概要

895名回収／1,000名対象：回収率89.5%

（テーマ5：自転車利用について）

#### ① 自転車の利用頻度

「自転車を持っていない」が3割強、「ほとんど利用しない」が2割台半ば近く

「週1日以上利用」は4割強

#### ② 自転車の主な利用目的

「買物」が5割台半ば超

#### ③ 自転車の保管場所

「自宅敷地内（マンション・アパート等含）内の駐輪場・空き地」が9割超

#### ④ 区立駐輪場の利便性による料金差について

「駐輪場の利便性によって、料金に差をつけた方がよい」が5割台半ば超

「現状どおり一律料金でよい」が3割台半ば超

#### ⑤ 区立駐輪場の定期利用と時間利用の配分見直しについて

「定期利用を減らして、もっと時間利用の駐輪場を増やすべき」が4割台半ば超

「今のままでよい」が3割台弱

#### ⑥ 放置自転車の返還手数料について

「実費相当額まで値上げするべき」が4割強、「現状のままでよい」が3割台

#### ⑦ 放置自転車が多いと思う場所

「駅周辺」が8割台半ば近く、「百貨店やスーパーなどの店舗の前」が4割台

#### ⑧ 自転車利用のルール・マナーの向上のために効果的だと思うこと

「警察による指導取締りを強化する」が5割半ば超

「小中学生を中心に、自転車利用のマナー教育を推進する」が4割台

「自転車運転免許証やナンバープレート登録など新たな制度を検討する」が3割台半ば超

「一般を対象に、街頭やイベントを通じて、自転車利用のルールやマナーの啓発活動を行う」が3割台半ば超

#### ⑨ 自転車利用環境に関する区が取り組むべき施策

「自転車の走行しやすい環境を整える（自転車用レーン等）」が6割台半ば超

「自転車利用者のルール・マナーを向上させる」が5割台半ば超

# (1)調査概要

## ① 調査の目的

この調査は、今日的な区政課題への迅速な対応の検討や的確な事業執行を進める上での基礎資料とするため、アンケート区政モニターの方を対象にアンケート調査を実施し、今後の区政運営の参考とするものである。

## ② 調査の概要

《第1回》	調査対象	アンケート区政モニター 1,000名
	調査内容	テーマ1 公園利用者のマナーについて
		テーマ2 新宿区立元気館について
		テーマ3 男女共同参画に関する意識について
		テーマ4 建物等の震災対策について
		テーマ5 自転車利用について
調査期間	平成24年7月26日から平成24年8月7日	
調査方法	郵送配布・郵送回収	
回答数	895票(回収率 89.5%)	

## ③ 集計・分析結果を読む際の注意点

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表している。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示している。
- 「MT」は、「Multiple Total」の略で、複数回答の回答合計数を示している。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問において該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記している。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがある。
- 図表の「-」は四捨五入の結果または回答者数が皆無であることを表す。
- クロス集計の分析軸となる項目に「無回答」がある場合、これを表示していない。よって「全体」の数値と各項目の和が一致しない場合がある。

統計の数値を考察するにあたり、次の表現を用いている。

(例)		(表現)
80.1~80.9%	⇒	約8割
81.0~82.9%	⇒	8割強
83.0~84.9%	⇒	8割台半ば近く
85.0~85.9%	⇒	8割台半ば
86.0~87.9%	⇒	8割台半ばを超え
88.0~88.9%	⇒	9割近く
89.0~89.9%	⇒	9割弱



○ライフステージの名称及び内容は、以下のとおりである。

- 独身期 : 40歳未満の独身者
- 家族形成期 : 40歳未満の子どもがいない夫婦、または一番上の子どもが入学前の人
- 家族成長前期 : 一番上の子どもが小・中学生の人
- 家族成長後期 : 一番上の子どもが高校・大学生の人
- 家族成熟期 : 64歳以下で、一番上の子どもが学校を卒業している人  
(生計を別にした子どもがいる人を含む)
- 高齢期 : 65歳以上の人 (生計を別にした子どもがいる人を含む)
- その他 : 40歳から64歳までの独身者、40歳から64歳の子どもがいない夫婦など

#### ④ 回答者の属性

##### (ア) 居住地域

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 四谷	98	10.9	7 落合第一	84	9.4
2 笹笥町	125	14.0	8 落合第二	82	9.2
3 榎町	82	9.2	9 柏木	81	9.1
4 若松町	97	10.8	10 角筈・区役所	38	4.2
5 大久保	107	12.0	- 無回答	1	0.1
6 戸塚	100	11.2	合計	895	100.0

##### (イ) 性別

選択肢	回答数	割合(%)
1 男性	372	41.6
2 女性	522	58.3
- 無回答	1	0.1
合計	895	100.0

##### (ウ) 年齢

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 18～19歳	11	1.2	9 55～59歳	60	6.7
2 20～25歳	40	4.5	10 60～64歳	87	9.7
3 26～29歳	49	5.5	11 65～69歳	75	8.4
4 30～34歳	64	7.2	12 70～74歳	56	6.3
5 35～39歳	103	11.5	13 75～79歳	49	5.5
6 40～44歳	87	9.7	14 80歳以上	47	5.3
7 45～49歳	87	9.7	- 無回答	8	0.9
8 50～54歳	72	8.0	合計	895	100.0

##### (エ) 職業

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 会社員・団体職員	288	32.2	6 専業主婦・主夫	152	17.0
2 会社役員・団体役員	45	5.0	7 無職	125	14.0
3 パート・アルバイト、非常勤、嘱託、派遣など	119	13.3	8 その他	21	2.3
4 自営業、自由業	112	12.5	- 無回答	6	0.7
5 学生	27	3.0	合計	895	100.0

## (オ) 職場・学校の所在地

選択肢	回答数	割合(%)
1 新宿区内	245	41.5
2 新宿区外	344	58.2
- 無回答	2	0.3
合計	591	100.0

## (カ) 同居している家族等

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 子	361	40.3	6 兄弟姉妹	64	7.2
2 妻または夫	520	58.1	7 その他	37	4.1
3 親	144	16.1	8 ひとり暮らし	173	19.3
4 祖父母	20	2.2	- 無回答	11	1.2
5 孫	14	1.6	回答総数	1344	150.2
			合計	895	100.0

## (キ) 同居者数

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 2人	281	39.5	4 5人	44	6.2
2 3人	209	29.4	5 6人以上	26	3.7
3 4人	143	20.1	- 無回答	8	1.1
			合計	711	100.0

## (ク) 同居している子

選択肢	回答数	割合(%)
1 一番上の子が小学校入学前	63	17.5
2 一番上の子が小・中学生	91	25.2
3 一番上の子が高・大学生	54	15.0
4 一番上の子が学校を卒業	136	37.7
- 無回答	17	4.7
合計	361	100.0

## (ケ) 居住年数

選択肢	回答数	割合(%)	選択肢	回答数	割合(%)
1 1年未満	2	0.2	5 10年以上20年未満	168	18.8
2 1年以上3年未満	71	7.9	6 20年以上30年未満	106	11.8
3 3年以上5年未満	80	8.9	7 30年以上	323	36.1
4 5年以上10年未満	130	14.5	- 無回答	15	1.7
			合計	895	100.0

## (コ) 住居形態

選択肢	回答数	割合(%)
1 持ち家の一戸建て	272	30.4
2 賃貸の一戸建て	9	1.0
3 社宅・公務員官舎の一戸建て	3	0.3
4 その他の一戸建て	5	0.6
5 分譲マンション・アパート (自己所有も含む)	278	31.1
6 賃貸マンション・アパート	218	24.4
7 賃貸のUR都市機構(旧公団)・公社のマンション・アパート	12	1.3
8 賃貸の都営・区営住宅	50	5.6
9 社宅・公務員官舎	31	3.5
10 その他の集合住宅	6	0.7
- 無回答	11	1.2
合計	895	100.0

## (サ) ライフステージ

選択肢	回答数	割合(%)
1 独身期	154	17.2
2 家族形成期	94	10.5
3 家族成長前期	91	10.2
4 家族成長後期	54	6.0
5 家族成熟期	69	7.7
6 高齢期	221	24.7
7 その他	212	23.7
合計	895	100.0

## (2) 調査結果

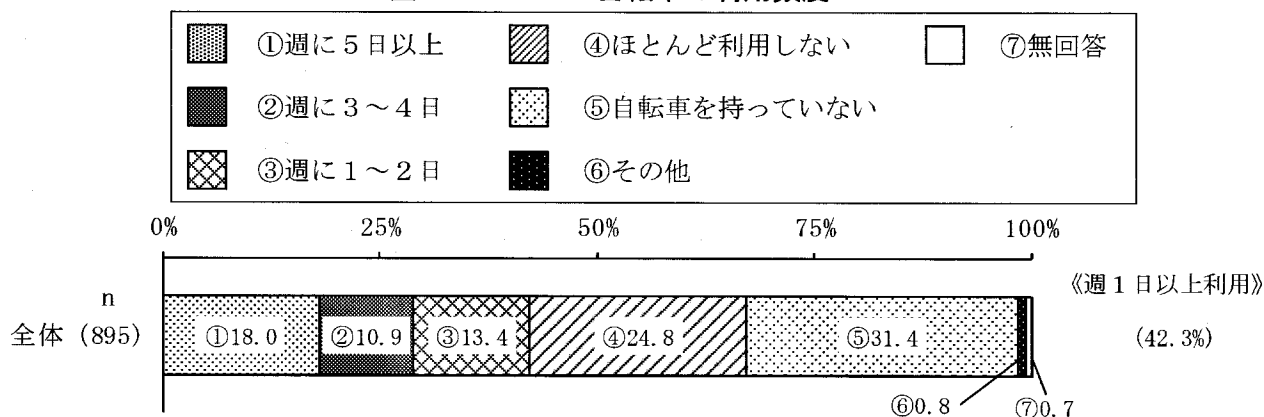
### テーマ5 自転車利用について

#### ① 自転車の利用頻度

◎「自転車を持っていない」が3割強、「ほとんど利用しない」が2割台半ば近く

問26 普段、自転車をどの程度利用しますか。(n=895)	
1 週に5日以上	18.0%
2 週に3～4日	10.9
3 週に1～2日	13.4
4 ほとんど利用しない	24.8
5 自転車を持っていない	31.4
6 その他	0.8
無回答	0.7

図1-5-1 自転車の利用頻度



自転車の利用頻度を聞いたところ、「自転車を持っていない」(31.4%)が3割強で最も高く、以下、「ほとんど利用しない」(24.8%)、「週に5日以上」(18.0%)、「週に1～2日」(13.4%)、「週に3～4日」(10.9%)の順となっている。

「週に5日以上」、「週に3～4日」、「週に1～2日」を合わせた《週1日以上利用》(42.3%)は4割強となっている。(図1-5-1)

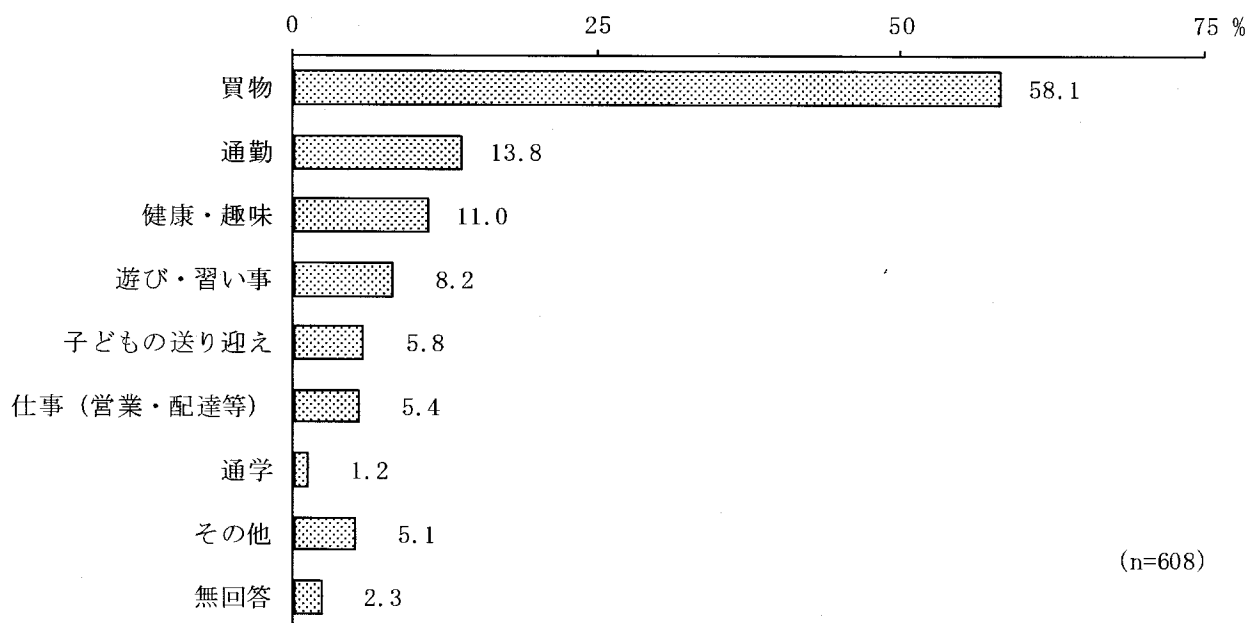
## ② 自転車の主な利用目的

◎ 「買い物」が6割近く

問27 自転車を利用する主な目的は何ですか。(n=608)

1 通勤	13.8%
2 通学	1.2
3 仕事（営業・配達等）	5.4
4 買物	58.1
5 遊び・習い事	8.2
6 子どもの送り迎え	5.8
7 健康・趣味	11.0
8 その他	5.1
無回答	2.3

図1-5-3 自転車の主な利用目的



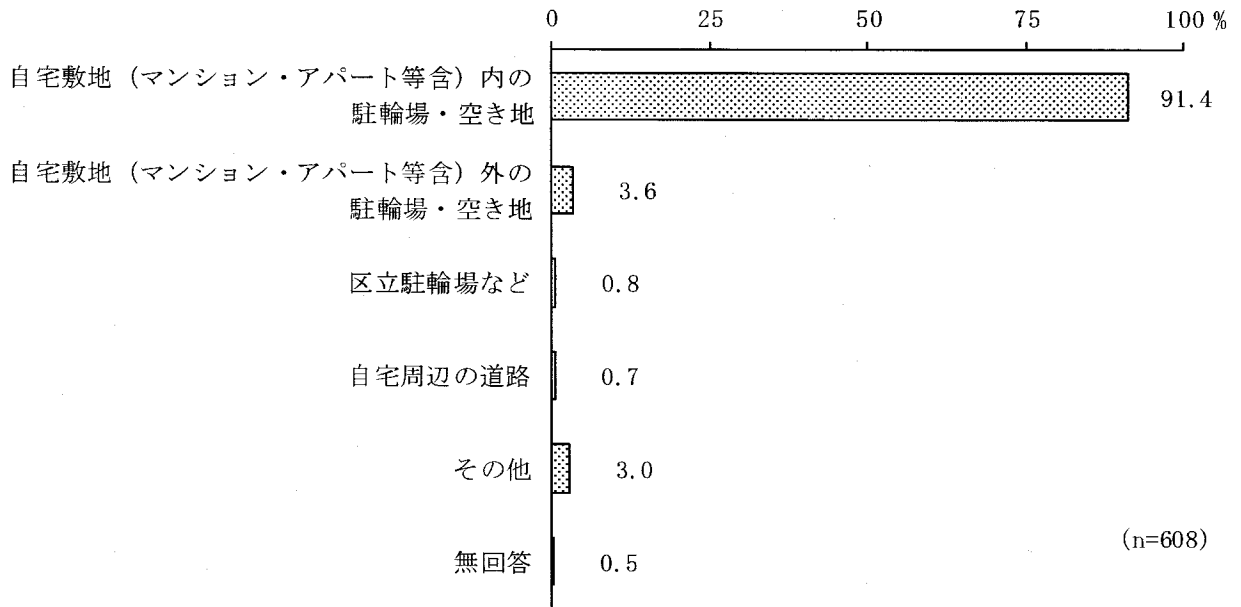
自転車の主な利用目的を聞いたところ、「買物」(58.1%)が6割近くで最も高く、以下、「通勤」(13.8%)、「健康・趣味」(11.0%)と続いている。(図1-5-3)

### ③ 自転車の保管場所

◎ 「自宅敷地（マンション・アパート等含）内の駐輪場・空き地」が9割強

問28 ご自宅では、日常的に自転車をどこに駐輪していますか。(n=608)	
1 自宅敷地（マンション・アパート等含）内の駐輪場・空き地	91.4%
2 自宅敷地（マンション・アパート等含）外の駐輪場・空き地	3.6
3 区立駐輪場など	0.8
4 自宅周辺の道路	0.7
5 その他	3.0
無回答	0.5

図1-5-4 自転車の保管場所



日常的に自転車をどこに駐輪しているか聞いたところ、「自宅敷地（マンション・アパート等含）内の駐輪場・空き地」（91.4%）が9割強となっている。（図1-5-4）

#### ④ 区立駐輪場の利便性による料金差について

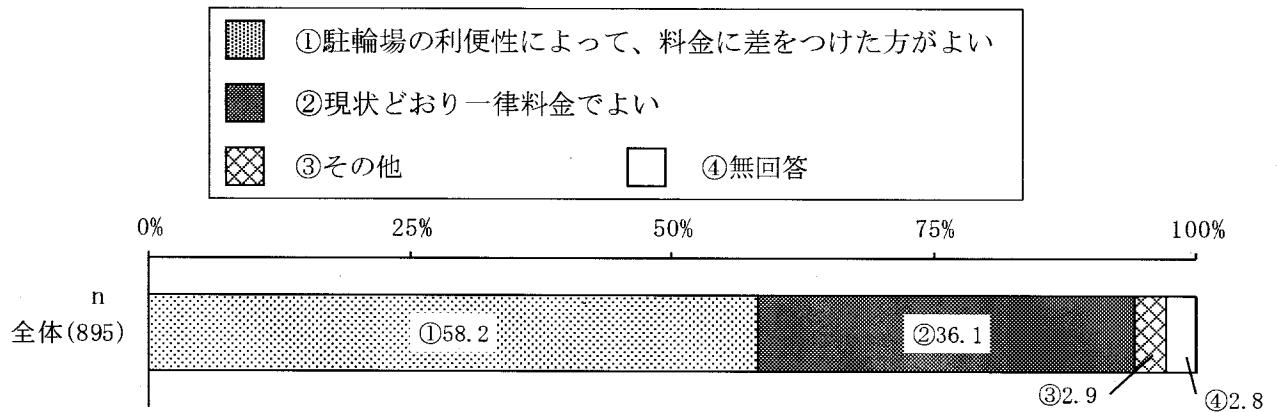
◎「駐輪場の利便性によって、料金に差をつけた方がよい」が6割近く

問29 現在、区立駐輪場は、一律料金になっています。駐輪場が駅に近い、屋根が整備されているなど個々の利便性によって料金に差をつけることについて、どのように思いますか。

あなたの考えに近いものを1つ選んでください。(n=895)

1 駐輪場の利便性によって、料金に差をつけた方がよい	58.2%
2 現状どおり一律料金でよい	36.1
3 その他	2.9
無回答	2.8

図1-5-5 区立駐輪場の利便性による料金差について



区立駐輪場を、利便性により料金に差をつけることについての考えを聞いたところ、「駐輪場の利便性によって、料金に差をつけた方がよい」(58.2%)が6割近くと最も高く、「現状どおり一律料金でよい」(36.1%)が3割台半ば超となっている。(図1-5-5)

### ⑤ 区立駐輪場の定期利用と時間利用の配分見直しについて

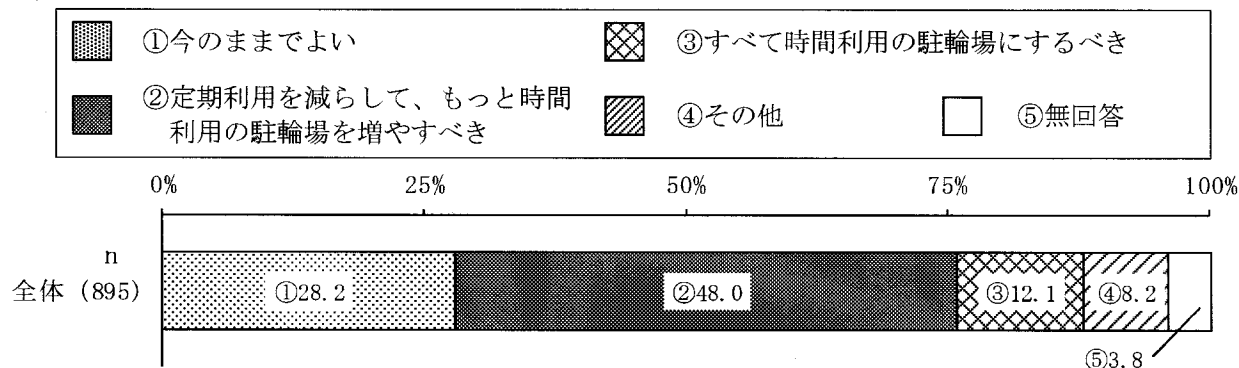
◎「定期利用を減らして、もっと時間利用の駐輪場を増やすべき」が5割近く

問30 現在、利用者から区に対して、買い物などに便利な時間利用駐輪場の整備について要望が寄せられています。区では、定期利用（全体の約90%）の台数配分を見直し、誰でも利用できる時間利用スペースを増やしていきます。これからの自転車駐輪場整備の在り方について、最も適当だと思うものは次のうちどれですか。

あてはまるものを1つ選んでください。（n=895）

1	今のままでよい	28.2%
2	定期利用を減らして、もっと時間利用の駐輪場を増やすべき	48.0
3	すべて時間利用の駐輪場にするべき	12.1
4	その他	8.2
	無回答	3.8

図1-5-7 区立駐輪場の定期利用と時間利用の配分見直しについて



区立駐輪場の定期利用と時間利用の配分見直しについて聞いたところ、「定期利用を減らして、もっと時間利用の駐輪を増やすべき」(48.0%)が5割近くで最も高く、以下、「今のままでよい」(28.2%)、「すべて時間利用の駐輪場にするべき」(12.1%)と続いている。(図1-5-7)



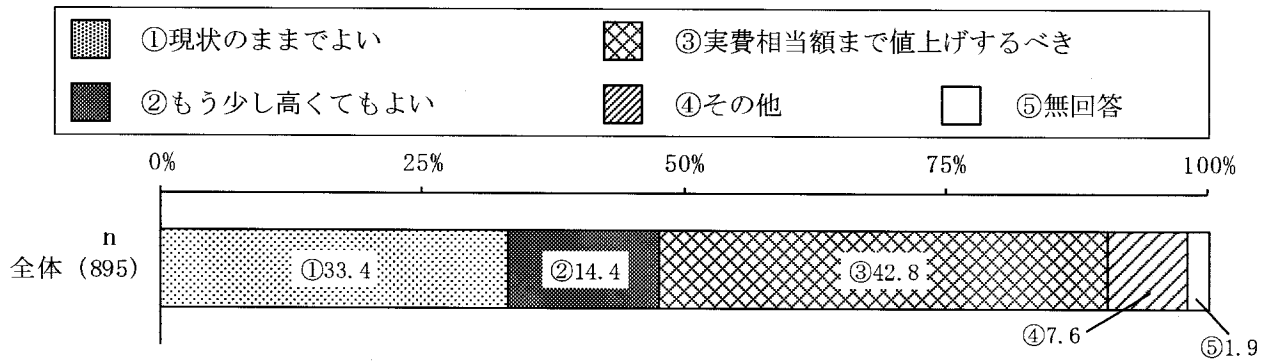
⑥ 放置自転車の返還手数料について

◎ 「実費相当額まで値上げすべき」が4割強

問3 1 放置自転車の撤去や保管には1台あたり約5,500円の費用がかかっていますが、返還手数料は、現在3,000円となっています。返還手数料の金額についてどう思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ選んでください。(n=895)

1 現状のままでよい	33.4%
2 もう少し高くてもよい	14.4
3 実費相当額まで値上げすべき	42.8
4 その他	7.6
無回答	1.9

図1-5-9 放置自転車の返還手数料について



放置自転車の返還手数料について聞いたところ、「実費相当額まで値上げすべき」(42.8%)が4割強で最も高く、以下、「現状のままでよい」(33.4%)、「もう少し高くてもよい」(14.4%)の順となっている。(図1-5-9)

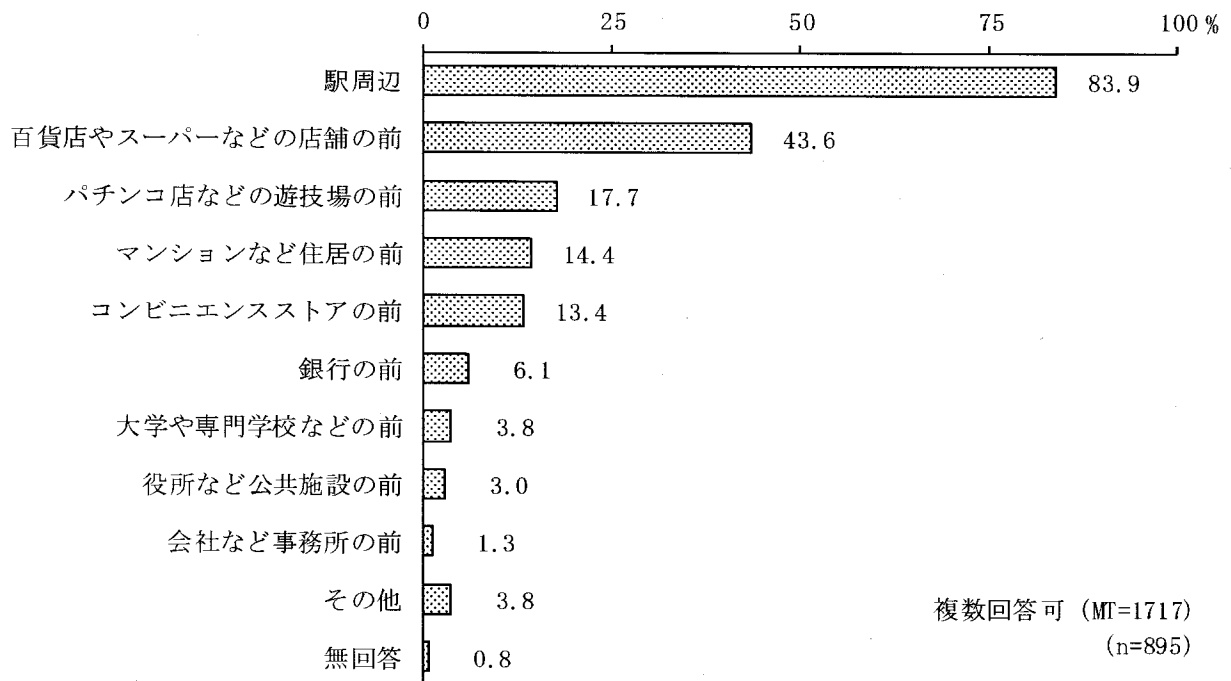
⑦ 放置自転車がが多いと思う場所

◎ 「駅周辺」が8割代半ば近く

問3 2 歩行者の通行の障害になったり、街の美観を乱す放置自転車ですが、放置自転車がが多いと思う場所はどこですか。あてはまるものを2つ選んでください。(複数回答可) (n=895)

1	駅周辺	83.9%
2	百貨店やスーパーなどの店舗の前	43.6
3	コンビニエンスストアの前	13.4
4	パチンコ店などの遊技場の前	17.7
5	銀行の前	6.1
6	役所など公共施設の前	3.0
7	大学や専門学校などの前	3.8
8	会社など事務所の前	1.3
9	マンションなど住居の前	14.4
10	その他	3.8
	無回答	0.8

図1-5-11 放置自転車がが多いと思う場所



放置自転車がが多いと思う場所を聞いたところ、「駅周辺」(83.9%)が8割台半ば近くで最も高く、「百貨店やスーパーなどの店舗の前」(43.6%)が4割台半ば近くで続いている。(図1-5-11)

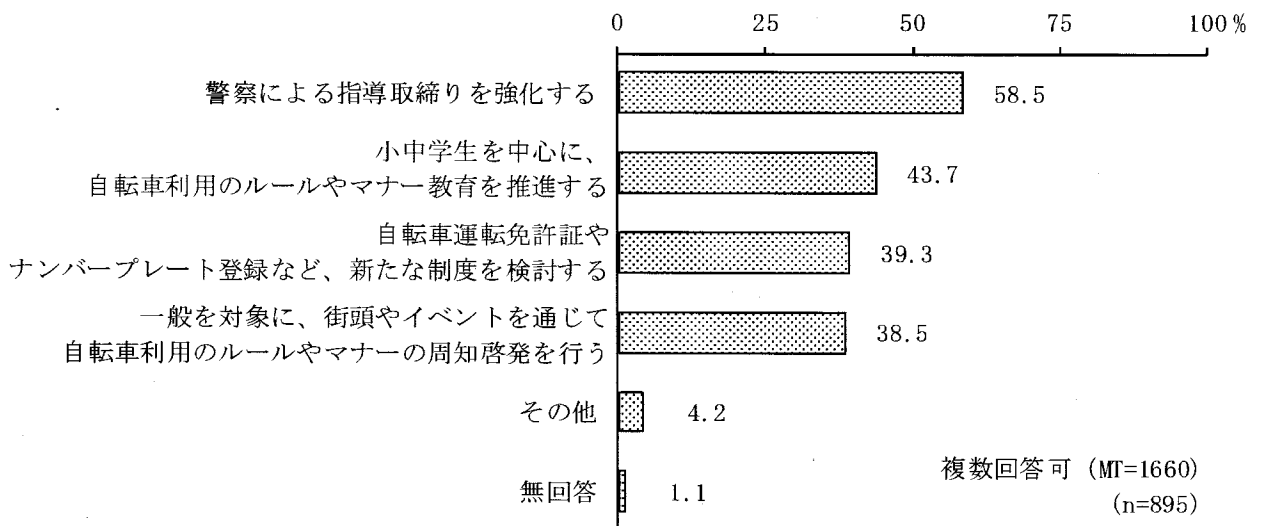
⑧ 自転車利用のルール・マナー向上のために効果的だと思うこと

◎「警察による指導取締りを強化する」が6割近く

問33 信号無視や携帯電話を操作しながら運転するなど自転車のルールやマナーが社会問題となっています。自転車利用のルール・マナーを向上させるために、効果的だと思うことは何ですか。あてはまるものを2つ選んでください。(複数回答可) (n=895)

1	小中学生を中心に、自転車利用のルールやマナー教育を推進する	43.7%
2	一般を対象に、街頭やイベントを通じて自転車利用のルールやマナーの周知啓発を行う	38.5
3	自転車運転免許証やナンバープレート登録など、新たな制度を検討する	39.3
4	警察による指導取締りを強化する	58.5
5	その他	4.2
	無回答	1.1

図1-5-13 自転車利用のルール・マナー向上のために効果的だと思うこと



自転車利用のルール・マナー向上のために効果的だと思うことを聞いたところ、「警察による指導取締りを強化する」(58.5%)が6割近くで最も高く、以下、「小中学生を中心に、自転車利用のルールやマナー教育を推進する」(43.7%)、「自転車運転免許証やナンバープレート登録など、新たな制度を検討する」(39.3%)、「一般を対象に、街頭やイベントを通じて自転車利用のルールやマナーの周知啓発を行う」(38.5%)の順となっている。(図1-5-13)

⑨ 自転車利用環境に関する区が取り組むべき施策

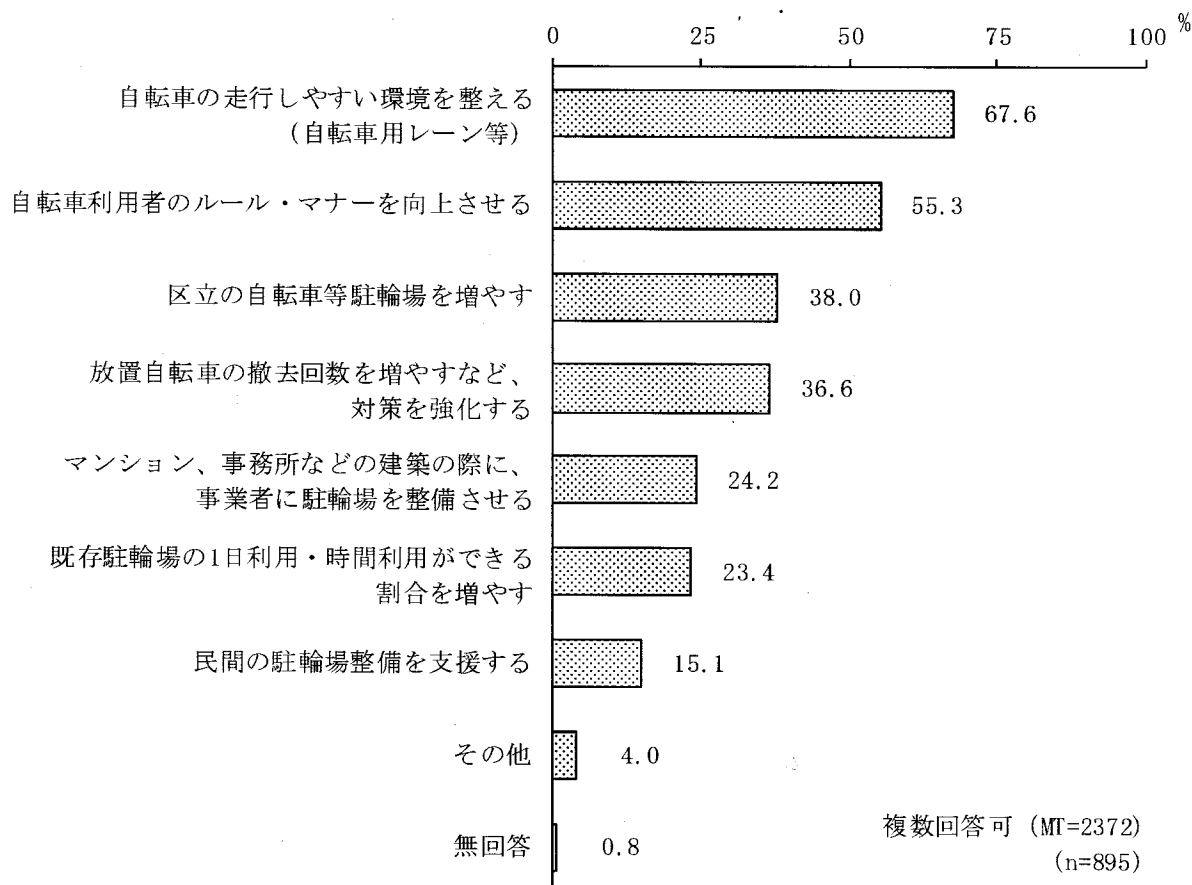
◎ 「自転車の走行しやすい環境を整える（自転車用レーン等）」が6割半ばを超える

問34 今後の自転車に関して区が取り組むべき施策の中で重要だと思うことは何ですか。

あてはまるものを3つまで選んでください。（複数回答可）（n=895）

1	自転車利用者のルール・マナーを向上させる	55.3%
2	自転車の走行しやすい環境を整える（自転車用レーン等）	67.6
3	区立の自転車等駐輪場を増やす	38.0
4	既存駐輪場の1日利用・時間利用ができる割合を増やす	23.4
5	放置自転車の撤去回数を増やすなど、対策を強化する	36.6
6	民間の駐輪場整備を支援する	15.1
7	マンション、事務所などの建築の際に、事業者に駐輪場を整備させる	24.2
8	その他	4.0
	無回答	0.8

図1-5-15 自転車利用環境に関する区が取り組むべき施策



自転車利用環境に関する区が取り組むべきと思う施策を聞いたところ、「自転車の走行しやすい環境を整える（自転車用レーン等）」(67.6%)が6割台半ばを超え最も高く、以下、「自転車利用者のルール・マナーを向上させる」(55.3%)、「区立の自転車等駐輪場を増やす」(38.0%)、「放置自転車の撤去回数を増やすなど、対策を強化する」(36.6%)と続いている。(図1-5-15)

## 資料3 「自転車等の駐輪対策」に関する特別区状況調査

特別区自転車対策担当部署への調査  
平成24年8月20日実施

### (1) 調査概要

#### ① 駐輪場収容総台数（区設置駐輪場）

##### ア 自転車

駐輪利用区分について、定期利用が1日・時間利用の2倍、あるいはそれ以上の台数設定をしている区が大半。

利用区分を固定せず、弾力的な運用を実施している区もある。

##### イ 原付自転車

駐輪場整備については、各区によりかなりの差がある。

##### ウ 自動二輪車

整備している区が少数。原付自転車との駐輪共用を可とするなど、工夫をしている区もある。

#### ② 駐輪場収容総台数（民間設置駐輪場）

##### ア 自転車

未把握の区が全区の約1/4（5区）。時間利用が多い区と定期利用が多い区に傾向が大きく2分されている。

利用区分を固定せず、弾力的な運用を実施している区もある。

##### イ 原付自転車

未把握の区が全区の約半数（11区）。民間整備について、各区によりかなりの差がある。

##### ウ 自動二輪車

未把握の区が全区の約半数（10区）。民間整備について、各区によりかなりの差がある。

#### ③ 利用料金の格差の状況（複数回答可）

「鉄道駅等距離」「立体駐輪場の上・下階」で、料金格差を設定している区が約半数を占めている。

その他、駐輪場の屋根の有無等により料金格差を設定している区もある。

#### ④ 自転車保管場所の状況

##### ア 立体駐輪機

導入区は少数。導入予定無が大半（19区）。

##### イ 保管日数

30日あるいは1か月が、全体の約2/3（15区）。保管日数の短縮については、大半が「予定無」（19区）。

##### ウ 放置自転車収容台数

収容台数の増設について、「検討中」が全体の約1/3（7区）。「予定無」が全体の約2/3（16区）。

##### エ 自転車等返還料金

金額の変更については、「予定無」が大半（18区）

##### a 自転車

23区平均金額 約¥3,200-（¥3,000-が9区）

- b 原付自転車  
 23区平均金額 約¥5,000－(¥5,000－が5区)  
 (未実施・未回答区：7区)
- オ 保管場所運営方法  
 「区直営」は1区のみで、22区は全て「委託」。
- ⑤ 自転車@放置禁止区域の状況(複数回答可)
- ア 放置禁止区域の指定範囲  
 「放置状況に応じ適宜」が14区。  
 「鉄道ターミナル駅等の中心からの距離」が7区(概ね「半径500m以内」)。
- イ 放置禁止区域指定をするための条件整備  
 「駐輪場整備」が22区。「放置状況に応じて」が17区。  
 「地元(議会)要望」が7区。
- ⑥ 自転車放置禁止区域以外での自転車の撤去(複数回答可)
- ア 実施の有無  
 「実施」が大半(22区)。
- イ 放置自転車への警告方法  
 「はり札」による直接の警告が大半(19区)。
- ウ 撤去実施猶予日数  
 平均7.0日(「7日」が14区)。
- エ 撤去の判断者  
 「区職員」が大半(20区)。
- オ 撤去の判断方法  
 「シールやはり札の残置」が大半(21区)。
- ⑦ 保管期間経過後の自転車等の取り扱い(複数回答可)
- ア 自転車  
 「リサイクル」が18区、「廃棄処分」が17区、「売却」が17区。
- イ 原付自転車  
 「リサイクル」が3区、「廃棄処分」が12区、「売却」が7区。
- ウ 自動二輪車  
 「リサイクル」が1区、「廃棄処分」が7区、「売却」が1区。
- ⑧ 保管期間経過後の自転車等の売却(複数回答可)
- ア 自転車  
 「売却実施」が17区、「海外供与実施」が9区  
 23区平均売却価格 約¥1,411－(1台あたり)
- イ 原付自転車  
 「売却実施」が7区、「海外供与実施」が4区  
 23区平均売却価格 約¥12,488－(1台あたり)
- ⑨ 自転車駐輪場の附置義務  
 条例・規則による運用が大半。  
 実効性を挙げる工夫として、「建築確認後の実地調査」「建築施行者への指導」を実施している区がある、

## (2) 調査結果

## ① 駐輪場収容総台数(区設置駐輪場)

(平成24年8月20日現在)

	自転車収容総台数<台>				原付自転車収容総台数<台>				自動二輪車収容総台数<台>				合計	備考
	定期利用	1日利用	時間利用	小計	定期利用	1日利用	時間利用	小計	定期利用	1日利用	時間利用	小計		
千代田	1,463	455		1,918	135			135			10	10	2,063	
中央	7,760			7,760				0	118	27		145	7,905	公示で収容台数の2倍の台数まで受付。収容台数は3,982台。
港	状況により調整			5,949	状況により調整			431				0	6,380	
新宿	6,191	437	347	6,975	563	83		646			51	51	7,672	
文京	3,272		1,300	4,572				0				0	4,572	
台東	4,406	1,986		6,392		23		23		22		22	6,437	
墨田	11,571			11,571				0				0	11,571	定期利用に1日利用を含む。
江東	16,258	3,274	262	19,794	298	223		521				0	20,315	
品川	5,224	2,409		7,633	303	5		308	360	143		503	8,444	自動二輪分は原付も使用可
目黒	3,126	1,311		4,437	71	57		128	30	35		65	4,630	置場(自転車2,800台、原付160台)別途有
大田	25,015	1,557		26,572	449			449	66			66	27,087	定期利用に1日利用を一部含む(内訳不明)。このほかに自転車(無料3,098台)、原付(無料18台)あり。
世田谷	13,564	8,335	1,375	23,274	337	259	108	704				0	23,978	
渋谷	810	1,823		2,633	77	113		190				0	2,823	
中野	12,054	3,868		15,922		146		146				0	16,068	
杉並	利用区分設定無			27,074	利用区分設定無			65				0	27,139	
豊島	8,057	3,140	2,116	13,313	214	30		244				0	13,557	
北	12,726	4,995	1,131	18,852	358	274		632				0	19,484	
荒川	6,858	350	577	7,785	20		5	25				0	7,810	
板橋	状況により臨機応変に収容			19,273	状況により臨機応変に収容			1,409	原付に含む(区分していない)			—	20,682	
練馬	内訳未把握 83箇所			41,894	内訳未把握 27箇所			1,064	内訳設定無 区立2箇所			55	43,013	
足立	26,053	3,287		29,340	138	70		208				0	29,548	
葛飾	21,203	7,026		28,229	128	80		208				0	28,437	
江戸川	36,057	15,453		51,510	575	298		873		221		221	52,604	

(平成24年8月20日現在)

	自転車収容総台数<台>					原付自転車収容総台数<台>					自動二輪車収容総台数<台>					合計	備 考
	定期利用	1日利用	時間利用	小計	未把握	定期利用	1日利用	時間利用	小計	未把握	定期利用	1日利用	時間利用	小計	未把握		
千代田				0	○				0	○				0	○	0	
中央				0	○				0	○	1,266	699	8,222	10,187		10,187	自動二輪車の定期利用はのべ平均105台。
港				0	○				0	○				0	○	0	
新宿				0					0					0		0	
文京			628	628					0					0		628	
台東			447	447					0	○	161		203	364		811	
墨田		203	601	804					0	○	16		89	105		909	
江東			53	53					0	○				0	○	53	
品川	2,624		1,603	4,227		247		211	458					0		4,685	原付分は自動二輪含む
目黒		1,744		1,744					0				42	42		1,786	
大田		3,867		3,867			108		108				2	2		3,977	定期利用が一部あるが内訳不明につき、全て、1日利用としてカウント
世田谷	17,320	291	7,398	25,009		969		93	1,062		887		285	1,172		27,243	自転車、原付自転車について、定期利用に1日利用、時間利用を一部含む
渋谷	377	879	3,896	5,152		31	46	385	462		214		905	1,119		6,733	
中野	447			447					0				52	52		499	
杉並	内訳未把握			6,900					0	○				0	○	6,900	
豊島				0	○				0	○				0	○	0	
北	1,700	1,550	1,906	5,156			30	31	61					0	○	5,217	
荒川	720		945	1,665		10		34	44		10		33	43		1,752	原付と自動二輪車に一部重複あり
板橋	内訳不明			2,778					0	○				0	○	2,778	
練馬	内訳不明			6,985		内訳不明			168					0	○	7,153	
足立				0	○				0	○				0	○	0	総収容台数31,103台
葛飾	244		280	524					0	○				0	○	524	
江戸川	内訳不明			5,617					0					0		5,617	



## (2) 調査結果

## ③ 利用料金の格差の状況

(平成24年8月20日現在)

	鉄道駅等距離	立体駐輪場 上・下階	有人・無人	商業地域	民間整備	その他	料金差無
千代田							
中央 港						○(無料)	○
新宿							○
文京							○
台東		○(2層以上安価設定)					
墨田							○
江東	○	○	○				
品川		○				○(屋根の有無)	
目黒	○	○				○(投資・管理経費差)	
大田							○
世田谷	○	○				○(屋根の有無)	
渋谷	○						
中野	○	○					
杉並	○	○					
豊島	○					○(当日利用有 人駐輪場、コイン 式無人駐輪場に 金額差設定)	
北						○(低利用率の 駐輪場を安価)	
荒川							○
板橋		○					
練馬	○	○					
足立	○	○				○(学生・障が い者割引、隣 接市割増、屋 根の有無)	
葛飾	○	○					
江戸川						○(条例で2階部 分が露店のもの は5割減)	
合計	10	11	1	0	0	8	6

(平成24年8月20日現在)

	立体駐輪機				保管日数			放置自転車収容台数					備考	
	導入済		導入無		現行日数	保管日数の短縮			年間撤去台数	現行収容台数	収容台数の増設			
	増設予定有	増設予定無	導入予定有	導入予定無		実施予定	検討中	予定無			実施予定	検討中		予定無
千代田			○		40日			○	4627台	1000台		○		
中央			○		30日		○		4247台	800台			○	
港			○		45日		○		7119台	1550台		○		
新宿			○		45日		○		25079台	3877台		○		
文京			○		40日			○	10066台	1248台		○		
台東			○		1か月				18800台	5300台			○	撤去台数23年度実績。
墨田			○		30日			○	11897台	約1000台			○	
江東			○		30日			○	20000台	3263台			○	
品川			○		30日			○	21119台	1813台			○	
目黒			○		1か月			○	19054台	5305台			○	撤去台数のうち、原付332台
大田		○			30日			○	46212台	3742台			○	
世田谷		○			1か月			○	約52000台	約5600台			○	
渋谷			○		1か月			○	19105台	1559台		○		撤去台数23年度実績。 現在の収容台数7月末現在
中野			○		1か月			○	18606台	1725台			○	
杉並			○		30日			○	42002台	2804台			○	
豊島		○			30日			○	43625台	5580台			○	
北			○		1か月			○	23931台	2731台			○	
荒川			○		2か月		○		11275台	2400台		○		
板橋			○		1か月			○	21709台	6850台		○		バイク撤去301台
練馬			○		1か月			○	26718台	8180台			○	
足立			○		2か月			○	16736台	2639台			○	撤去台数23年度実績。 現在の収容台数8月23日現在
葛飾			○		2か月			○	25825台	2716台			○	
江戸川			○		15日			○	35151台	9000台			○	
合計	0	3	1	19					0		7		16	

	自転車等返還料金						保管場所運営方法				
	自転車	原付 自転車	返還料金の変更					区直営	委託	委託検討	その他
			増額予定	減額予定	増額検討	減額検討	予定無				
千代田	¥2,000	¥6,000			○			○			
中央	¥1,000						○			自転車返還料は当面無料	
港	¥2,000	¥3,000					○	○			
新宿	¥3,000	¥5,000						○			
文京	¥2,000	¥3,000			○		○	○			
台東	¥5,000							○			
墨田	¥2,000						○	○			
江東	¥3,000	¥5,000				○		○			
品川	¥3,000	¥5,000					○	○			
目黒	¥3,000	¥4,500					○	○			
大田	¥3,000	¥5,000					○	○			
世田谷	¥3,000	¥4,000					○	○			
渋谷	¥2,000	¥3,000					○	○			
中野	¥5,000						○	○			
杉並	¥3,000						○	○			
豊島	¥5,000	¥8,000					○	○			
北	¥5,000						○	○			
荒川	¥5,000	¥7,500					○	○			
板橋	¥4,000	¥5,000						○		自動二輪車返還料金について¥8,000-設定を検討中	
練馬	¥4,000	¥7,000					○	○			
足立	¥3,000	¥5,000					○	○			
葛飾	¥3,000						○	○			
江戸川	¥2,500	¥3,500					○	○			
合計			0	0	2	1	18	1	22	0	

(平成24年8月20日現在)

	放置禁止区域指定範囲				
	ターミナル駅等の中心からの距離			放置状況に応じ適宜	その他
	半径500m以内	半径501m～1,000m以内	半径1,001m以上		
千代田				○	
中央				○	
港	○(300m)			○	
新宿	○(200m)				
文京	○(300m)				
台東				○	
墨田	○(300m)				
江東				○	
品川				○	
目黒					○
大田				○	
世田谷				○	
渋谷				○	
中野					○(放置状況に応じて区民と協議の上、範囲指定)
杉並				○	
豊島				○	
北					○(駅を中心に放置状況に応じて)
荒川	○(200～500m)				
板橋				○	
練馬				○	
足立	○(300m)				
葛飾				○	
江戸川	○(300～500m)				
合計	7	0	0	14	

